

RGM-86T_AUDCAD_M30(MT4)の概要（バックテスト結果に基づく紹介）

【設定概要】

- ①通貨：AUDCAD
- ②ロット：0.18
- ③バックテスト期間：2012/1/4 ～ 2024/12/14
- ④モデリング品質：99.9%

【取引概要】

- ①総取引回数：889回
 - ➡年間平均 約70回の取引ペース、最大同時保有ポジションは1つ。
- ②平均獲得PIPS：+8.60pips
 - ➡勝ち平均 +28.86pips、負け平均 -42.30pips
 - リスクリワード比 約0.68（= 勝ち1に対して負け1.5程度）、勝率 71.5%
- ③損益分岐率：60.2%
 - ➡勝率との差は +11.3pt。PF1.66を背景にバックテスト上で収益性を確認。

【特徴】

- ◆バックテスト上の総損益は +1,409,706円（初期証拠金100万・Lot固定0.18）。
- ◆最大DDは -77,045円（相対DD -7.7%）と比較的低め。
- ◆バックテスト期間全体で勝率7割超とPF1.66により、右肩上がりの成長を記録。

【留意すべき点・リスク】

- ◆リスクリワードは0.7未満で、勝率依存型の戦略。勝率が低下すると利益が落ちやすい。
- ◆短期的な荒れ相場では一時的な損失が膨らむ可能性がある。
- ◆バックテスト上、年単位のマイナスは無いが、月単位では大きなマイナスを記録することもあるため、資金管理に注意が必要。

【補足】

本資料はバックテスト結果に基づいて特徴を整理したものであり、将来の成果を保証するものではありません。
実際の取引環境（スプレッド、約定速度、口座条件など）によって結果が異なる可能性があります。